

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書  
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2020年 8月 14日
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP	
留学先大学 Host University	釜山大学校 (国名/Country : 韓国 )	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	経済通商学部 経済学科	
在籍身分 Status at Host University	交換学生 (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2019年 8月 31日 ~ 2019年 12月 21日 (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)	

### 1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	1年次に第二外国語として韓国語の授業を受講し、当時授業をしてくださった先生方や韓国からの留学生たちから話を聞くことで韓国での大学生活に興味を持ち、自分の現在の韓国語のレベルがどの程度なのかを確かめたかったから。釜山は韓国第二の都市でもあり、生活するのに困らないと思ったため、釜山大学校を志望した。
留学準備を始めた時期（応募する 何か月前ですか？） Commencement of Preparation for Application	2ヶ月前
事前準備について（どのような 準備をしたか、しておけばよ かったか） Preparation Completed Prior to Study Abroad	韓国の文化や特徴、韓国で生活するにあたり気をつけておいた方が良い点をいろいろ調べた。現地では英語の授業もしくは韓国語の授業を受けることになるうえ、グループディスカッションやチームプレゼンを行う授業がほとんどであり、韓国人学生や留学生とコミュニケーションを取る機会が非常に多い。そのため、初級程度の韓国語学力や英語学力(特に会話能力)を事前に身につけておいた方が良いと思った。

### 2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : D-2-6	
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : 駐広島大韓民国総領事館	
	提出書類 / Required Documents : 査証発給申請書・パスポート・在学証明書	
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 1週間	
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	特になし	
出国年月日/ Date of Departure	2019年 8月 31日 (YYYY/MM/DD)	
経路(往路) / Route (Outward)	広島駅~博多駅(新幹線)、博多港~釜山港(高速船)	
現地での出迎え Pick-up Service	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff) ・ その他/Others <input type="checkbox"/> 無/No	
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes	有の場合 期間/Period : 2019/09/02 - 2019/09/06 (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation
	<input type="checkbox"/> 無/No	寮生活について、学生証・外国人登録証の発行方法について
帰国年月日 / Date of Return	2019年 12月 21日 (YYYY/MM/DD)	

経路（復路） / Route (Return)

釜山港～博多港(高速船)、博多駅～広島駅(新幹線)

### 3. 留学費用について / Expenses

合計額 / Expenses	総額 Total Amount		503,830	円/yen	
	内訳 Details	渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)		32,000	円/yen
		ビザ申請手数料 / Visa Application Charge		4,400	円/yen
		予防接種費用 / Immunization Charge		10,000	円/yen
		保険料 / Travel Insurance		94,430	円/yen
		教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)		5,000	円/yen
		宿舍費（住居費） / Accommodation Fee		73,000	円/yen
		光熱費 / Utility Cost		0	円/yen
		食費 / Meal Cost		65,000	円/yen
		通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone		20,000	円/yen
		交通費（宿舍～大学間） / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)		0	円/yen
		交際費 / Social Expenses		200,000	円/yen
		その他 / Others ( 費)			円/yen
( 費)			円/yen		
( 費)			円/yen		

### 4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	英語による授業：開放経済論、労働経済学、東アジアの交通部門政策、韓国文化の理解 韓国語による授業：中級韓国語(2) いずれも1コマ75分授業で週2回開講。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes <input type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス(留学前の履修, 留学中, 単位取得等) / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	試験勉強に関しては、同じ学科で仲良くなった留学生や教授にわからない部分を質問していた。専攻科目の開放経済論と労働経済学に関しては、同じ授業を履修している日本人留学生がいなかったため、自分で解決しなければならないことも多く、テスト前はもちろん、授業中もよく話を聞いておかないとテストの時に非常に苦労する。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦(ティーチングスタイル・先生と学生との関係性など) / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	韓国人学生や留学生とチームを組んで約10分間のプレゼンをするという授業が多く、定期的にカフェや学部棟で集まって意見交換やプレゼンの内容・組み立てなどを考えていった。英語や韓国語でメンバーと意思疎通したり、プレゼンしたりするのは非常に大変だったが、基本的に優しい学生が多く、お互いに助け合いながら安心して本番に臨めた。教授は広大に比べるとかなりフレンドリーな方がほとんどで、授業前や授業後に日常生活の話や、授業の話などをして盛り上がっていた。試験勉強の件で質問をすると、優しく丁寧に教えてくれるため、教授に対して堅苦しいイメージはなく、非常に関わりやすい感じであった。

5. 生活等について / Lifestyle		
(1) 留学先の住居について / Accommodation		
住居の種類 Type of Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 / University Dormitory <input type="checkbox"/> アパート / Apartment <input type="checkbox"/> その他 / Others (                    )	
住居の広さ Size of the Room	約/approximately 20.5 m <sup>2</sup>	同居人の有無 Roommate(s)? <input checked="" type="checkbox"/> 有 / Yes (    2人/People) <input type="checkbox"/> 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 電気/ Electricity <input checked="" type="checkbox"/> ガス/ Gas <input checked="" type="checkbox"/> 水道/ Water <input checked="" type="checkbox"/> 給湯/ Hot Water <input checked="" type="checkbox"/> シャワー/ Shower <input type="checkbox"/> 風呂/ Bathtub <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所/ Flushable Toilet <input checked="" type="checkbox"/> 暖房/ Heating <input checked="" type="checkbox"/> 冷房/ Cooling <input type="checkbox"/> 台所/ Kitchen <input checked="" type="checkbox"/> 食堂/ Dining Room <input type="checkbox"/> 固定電話/ Land-Line Phone <input checked="" type="checkbox"/> インターネット/ Internet <input type="checkbox"/> その他/ Others (                    )	
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/ per month                    (現地通貨/ local currency)	約/ approximately 18,000 円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	水圧が弱いのでトイレが詰まりやすい。共有のゴミ箱は常に満タンなので、自分でゴミ箱とゴミ袋を買っておくといいい。一度に大勢の入居者がエレベーターを利用するため、寮を出るのに時間がかかる。授業があるときにはなるべく早めに寮を出たほうがいい。	
(2) 医療について / Medical Care		
保険の加入先 Insurance (Who Designated)	<input checked="" type="checkbox"/> 本学指定の保険 / Hiroshima University <input type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 / Host University <input type="checkbox"/> その他 / Others (                    )	
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage    死亡 / Death    10,000,000 円 / yen, 入院1日 / per day of Hospitalization                    円 / yen その他 / Others (                    )	
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / Yes (種類 /Acquired Immunizations :    A型肝炎 , 医療機関名 / Location of Immunization :                    ) <input type="checkbox"/> 無 / No	
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	実際に現地の病院に行ったことがないため、日本と比較してどのようであるかはよくわからないが、医療はそれなりに発達しているのではないかと思います。医療費は日本より安い。	
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	食あたり用の薬や、風邪薬、虫刺され薬などを一式持って行っておくと、いざという時に安心だと思う。たまにトイレトペーパーが各個室に設置されてないトイレがあるので、代わりのティッシュやトイレトペーパーを自分で用意しておいた方がいい。	
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management		
大学の近くには居酒屋が多い。夜になると居酒屋周辺に酔っ払った学生が群がっていることが多く、夜間に一人で出歩くと学生らに絡まれたりして面倒である。そのため、夜間に外出する際には、基本的に友達を誘って2人以上で行動するようにしていた。また、釜山は韓国内で自動車の運転が最も荒い地域である。車がいきなり飛び出してくるのは日常茶飯事で、実際に車に轢かれかけたことも何度かあったため、横断歩道を渡る際は、赤になる前に素早く渡るようにしていた。		
(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice		

<p>韓国では刺激的な味の食べ物が多いため、最初は慣れないかもしれないが、生活しているうちに少しずつ慣れていくので心配する必要はないと思う。スープや汁物を飲むときには、お椀を持って飲むのではなく、お椀を置いたまま最後までスプーンですくって飲んだり、複数人で一つの料理を食べる時には、取り皿にとって食べるのではなく、みんなで箸をついて食べるのが一般的である。日本とスタイルが違う面が多いため、向こうの食事のマナーには気がつけたほうがいい。</p>	
<p>(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing</p>	
<p>韓国は冬がとても長い気候であり、冬はとても寒い。そのため、ペディンと呼ばれる長い丈のコートを着ている人が多かった。基本的には日本にいる時のような服装で問題ない。寮の部屋にはエアコンと床暖房が設置されており、夏は涼しく、冬は暖かい。部屋の中では夏でも冬でも半袖で生活できると思う。</p>	
<p>(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc. )</p>	
<p>大学周辺にはカフェやネットカフェ(ピシバン)が多く、読書勉強や暇つぶしにもってこいである。大学内には図書館があり、勉強スペースもたくさん設けられているが、読書前には学生で一日中埋まっている。大学内には広大同様、学内 Wi-Fi が設置されており、寮にも設置されているが、電波が弱かったり、たまに回線トラブルが発生したりして使えなくなることもある。韓国ではフリーWi-Fiが充実しており、大学外であれば、非常に早い回線を利用することができると思う。</p>	
<p>(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)</p>	
<p>留学先で自分の留学生活を手助けしてくれる「バディ」の学生と仲良くなり、その学生から友人を紹介してもらったりして、彼らと野球観戦、居酒屋、カフェ、カラオケ、ゲームセンター、サムギョプサル屋などいろいろな場所に行った。ほぼ毎日、放課後に一緒にご飯を食べに行ったり、遊びに行ったりしていた。現地では面倒見が良い学生が多く、最初は全然慣れなかった韓国での生活も、彼らのおかげで少しずつ適応することができ、安心して留学生活を送ることができた。</p>	
<p>(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners</p>	
<p>話す相手が自分より年上か年下かによって対人関係が変わってくるので、特に初対面の人に関しては言葉使いを気をつける必要がある。大学内には反日的な団体・サークルも存在し、場合によってはデモを行っていることもある。そのような場合には安易に近づかない方がよい。</p>	
<p>(9) 日本から持っていくべきもの、持っていきべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?</p>	
<p>日本のコンセントから韓国のコンセントに返還するプラグ・広大で使っていた教科書や参考書 シャンプーやボディーソープ、ドライヤーなどの日用品は持っていくときにかさばるので、現地で買ったほうがいい。留学に行く際はなるべく手持ちの荷物を減らし、どうしても持って行きたいものがある場合は、事前に国際郵便で送っておくとよい。</p>	
<p>(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad</p>	
<p>寮の部屋点検が中間試験期間と、期末試験後の退寮日にある。ルームメイトと2人部屋となるため、お互いが快適に寮生活を送るためにも、部屋の掃除はこまめに行っておくべきである。特に、シャワールームやトイレ、洗面台などの水回りは徹底的に掃除しておかないと、水垢が溜まって後々掃除するのが大変になる。また、学外でも常に連絡を取ることができるよう、携帯会社に行行って携帯の契約をしておくことと便利である。帰国する前には忘れずに契約を停止しておくこと。</p>	

<p><b>6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad</b></p>	
<p>卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year</p>	<p>2022年 / year 3月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2022年 / year 3月 / month)</p>
<p>卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?</p>	<p><input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason: )</p>

現在の状況および今後の予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	現在は民間企業への就職を目指して様々な企業のインターンシップへ応募したりしているが、コロナウイルスの影響もあり、インターンシップも含めた就職活動は非常に厳しい状態である。現在は4年次に就職活動をする予定であるが、状況によっては大学院進学に進路変更するかもしれない。
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	留学先で開講されている授業のうち、経済学科では留学生向けの授業が少ないため、留学に行く前(2年次前期)になるべく多くの単位を取得した。2年次から3年次にかけて留学をする場合は、約1年間広大の授業を受けないことになるため、帰国してから効率よく広大の授業を受講することができるように、自分が今後履修する予定の科目について、同級生や先輩から情報を得ておくが良い。また、3年次で帰国した場合、すぐに就職活動がスタートするので、留学中に自分で勉強時間を確保して、資格や検定、就職活動対策の勉強をしておく、後々困らないと思う。TOEICやTOPIKは韓国でも受験することができる。実際に海外で資格試験を受験することはなかなかできない経験であるので、興味があれば受験してみることをお勧めする。

7. 留学準備, 留学中に役立つ書籍, ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad		
書籍, サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
英語論文すぐに使える表現集	ベレ出版	英語の授業のレポートを書く時に非常に役に立つ。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad
<p>留学する目的として、「語学力を伸ばすため」と考えている方も多いと思います。語学力を向上させることができるのは勿論ですが、留學生活において、授業を受けたり友人と交流することで、文化の違いや考え方の違いを知り、自分たちが生活している「日本」という国を客観的に捉える力も身につくと思います。ですが、それ以上に留学先での現地学生や留学生たちとの出会いは、きっと皆さんの人生観を変える大きなきっかけになるでしょうし、皆さんの人生においてかけがえのない思い出となることは間違いありません。素敵な出会いが皆さんを待っています。</p>

## 9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

留学を終えて最初に感じたことは、長いようであったという間だったということである。本来は8月末～6月末までの10ヶ月間の留学予定であったが、コロナウイルスの感染拡大のため、途中で留学を中止することとなった。非常に残念であったが、1学期間の留学生活は自分にとって掛け替えのない思い出になった。特に、渡航した後1ヶ月くらいは、食事やマナー、言語の違いなどの日本とのカルチャーショックに悩まされ、日本が恋しくなったことも多々あったが、私の留学生活を最初から最後まで支えてくれた釜山大学のバディの学生や、現地の韓国学生・日本人留学生のおかげで、カルチャーショックを乗り越えることができ、友達にも恵まれた有意義な生活を送ることができたと感じている。帰国してからは、日本に帰ってきた安堵感よりは現地の友達と別れた寂しさの方が強かった。

留学期間中、最も印象に残っていることというよりは、普段の日常そのものが印象に残っている。特に、留学先でできた韓国学生との友達と一緒に食事に行ったり、カフェで勉強をしたり、カラオケに行ったり、プロ野球の試合を見に行ったりしながら、韓国でしか味わえない料理を堪能したり、日本では教えてもらえないような韓国語の表現を学んだりすることができた。また、大学の授業では、韓国学生や日本以外からの留学生とチームプレゼンをする機会が数回あり、チームプレゼンの活動を通して、同チームの学生らと意思疎通を積極的に行い、韓国文化やその他の国の文化について学ぶことができた。このように、留学生活全体を通して現地の学生や留学生らと交流を深めることができたことが、自分にとって印象に残る出来事になった。

留学前と比較して成長した点としては、日本を他国的な視点から見るできるようになったことである。特に、開放経済論の授業において、日本は世界で最も現金大国であるということを知り、キャッシュレス化が他国と比べて遅れているという日本の実態や、世界ではキャッシュレス化が当たり前になってきているという事実を知った時は衝撃的であった。日本にいる時には実感することができなかった日本や世界の現状を知ること、幅広い視点から物事を考える力が身についたと思う。また、私は留学前まで一度も海外に行ったことがなかったため、海外の人々と定期的に交流するということが初めてであった。最初は緊張してなかなか思い通りに、楽に接することができなかったが、留学生活のおかげで自分にとって初めての海外の友達ができ、毎日授業で会話したり、一緒に食事することなどを通して社交性を高めることができた実感している。

私は、現在のところ外資系や観光業関連の仕事をしたいと考えている。今回の留学での経験は将来仕事をする上で、韓国関連の事業に携わることになった場合に役立てたい。もし、今後また留学する機会があれば、喜んで参加したいと考えている。その時まで韓国語をもっと勉強して、今回よりもさらに有意義な生活を送れるように今のうちから準備していくつもりである。



